

令和2年度
事業報告・決算書

第37期
自 令和 2年 4 月 1 日
至 令和 3年 3 月 3 1 日

公益財団法人 市川市文化振興財団

公益財団法人 市川市文化振興財団

令和２年度 事業報告

公益財団法人市川市文化振興財団は文化芸術の普及、向上のため市民の活動を支援し、もって地域社会の発展と豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として事業を実施した。

令和２年度は文化会館が開館３５周年を迎える年となったが、新型コロナウイルス感染症流行により大変厳しい環境となった。

コロナ感染対策のため当財団で管理する施設を市の管理する施設と歩調を合わせ令和２年２月２８日から５月３１日まで、そして令和３年１月８日から３月２１日の期間を貸出中止にした。

このような状況のため「松竹大歌舞伎」「東京フィルハーモニー交響楽団」「鈴木雅之コンサート」「宝塚歌劇 雪組公演」「高橋真梨子コンサート」「千葉交響楽団鑑賞会」「いちかわ未来の画家コンクール」等の事業を中止とした。

その中において感染症対策を充分施したうえで、人気公演の「さだまさしコンサート」「海宝直人コンサート」を実施した。さらに、ホールの空き日を利用して市民の方に大ホールでのピアノ演奏の機会を提供する「大ホールでピアノを弾いてみませんか?」、市内で活躍するアーティストの活動の機会を拡充し市民が文化芸術に触れる環境をつくることを目的とした「アーティストバンク事業」、市川市と協働で音楽を通じて人と人のつながりを生み出す目的の「新庁舎でベーゼンドルファーを弾いてみませんか?」といった新規事業を実施した。

行徳公会堂では、人気の「行徳名人会」や「金管トップアーティストによる ブラスでオペラ」などを実施した。芳澤ガーデンギャラリーにおいては、開催時期を変更して「柚木沙弥郎 絵本の仕事」展を実施した。

１０月以降の文化会館大規模改修工事を受け、外部施設を使用して「ママも楽しい０歳からコンサート」(於：グリーンスタジオ)、「サテライトコ

ンサート」(於：山崎製パンクリエイションセンターLLCホール、市内保育園、市内幼稚園)等の事業を実施した。

また、文化に興味・関心がある市民が文化事業に企画の段階から携わることによって、地元の文化芸術を身近に感じてもらい、文化に対する意識を高めることを目的とする「市民文化サポーター事業」においては、登録期別で活動していた音楽部門を合同での活動に改め、美術部門では従来文化会館で実施していた事業を他施設で実施できるように対処した。今後の活動を見据えて、新規サポーター募集についても検討した。

当財団の事業は公益法人認定の要件に合わせて以下のように分類される。

1 公益目的事業	(1) 文化芸術活動に資する施設の管理及び運営	
	(2) 文化芸術の鑑賞の機会の提供	(ア) 主催事業
		(イ) 共催事業
		(ウ) 受託事業
		(エ) 後援事業
(3) 文化芸術に関する講座等の開催及び体験の機会の提供		
(4) すぐれた文化芸術の顕彰及び担い手の育成		
2 収益その他事業	(1) 管理する施設の利用者の利便に資する物品等の販売	
	(2) 公益目的事業以外への施設の貸与	
	(3) 友の会事業	
3 法人運営		

このうち、公益認定を取得・維持するための要件の一つとして、公益目的事業の割合が過半数を超えることが要求される。

令和2年度の当該の割合は、75.4%（前年度83.0%）であり要件を満たしている。

以下、それぞれの事業について詳細を報告する。

1 公益目的事業（地域の文化芸術振興を図る事業）

公益目的事業は、指定管理者としての施設の管理運営のうち、公益目的にかかる使用に供する施設などの貸出、財団としての自主事業、共催事業、受託事業、後援事業で構成されている。

また、学校や公共施設等に出かけて実施するサテライト事業活動も公益目的事業となる。

（1）文化芸術活動に資する施設の管理及び運営

市川市から指定を受けた指定管理者として、文化会館、行徳公会堂、芳澤ガーデンギャラリー、木内ギャラリーの施設の管理・運営を行った。いずれの施設も指定管理期間は、平成31年4月1日から令和6年3月31日までの5年間である。

平成26年度に利用料金制度を導入して以来、ホール等では直前割引や複数日利用割引といったサービスを展開し、財団ホームページ等でPRすると共に、利用者へはメールで空き状況の案内を発信してきた。さらに平成29年度より、会議室・練習室などを民間の検索件数の高い施設案内サイト等に登録し、引き続き利用促進に努めた。

文化会館は令和2年10月から令和4年3月まで大規模改修工事のため休館となっている。

施設の利用の大部分は文化芸術にかかる利用、あるいは不特定多数に開かれた催し等の利用であり、公益目的事業にかかる利用とみなされるが、それに該当しない利用、また駐車場の利用等は公益目的事業とはみなされ

ず、これらの利用にかかる施設の管理は公益目的外（収益事業等）に区分した。

令和2年度における、当財団が管理する施設の利用のうち、公益目的事業にかかる利用と公益目的外の利用との比率は概ね74対26となっている。

なお、両者を合わせた各施設の利用状況及び施設管理に必要な委託状況は、以下のとおりである。

○文化会館

	区分	開館日数	利用日数	利用率	利用者数
大ホール	午前	105日	51日	49%	10,904人 (238,363人)
	午後	106日	54日	51%	
	夜間	106日	49日	46%	
小ホール	午前	101日	26日	26%	3,413人 (48,285人)
	午後	101日	29日	29%	
	夜間	101日	20日	20%	
展示室	午前	114日	43日	38%	2,855人 (29,161人)
	午後	114日	44日	39%	
	夜間	114日	41日	36%	
大会議室	午前	108日	34日	31%	1,837人 (26,871人)
	午後	108日	33日	31%	
	夜間	109日	27日	25%	
第1会議室	午前	115日	36日	31%	423人 (3,207人)
	午後	115日	46日	40%	
	夜間	115日	23日	20%	
第2会議室	午前	115日	21日	18%	436人 (2,997人)
	午後	115日	29日	25%	
	夜間	115日	15日	13%	
第3会議室	午前	115日	50日	43%	1,256人 (5,811人)
	午後	115日	68日	59%	
	夜間	115日	37日	32%	
第4会議室	午前	115日	47日	41%	1,165人 (5,818人)
	午後	115日	77日	67%	
	夜間	115日	24日	21%	
第5会議室	午前	115日	36日	31%	1,673人 (10,545人)
	午後	115日	48日	42%	
	夜間	115日	17日	15%	

	区分	開館日数	利用日数	利用率	利用者数
第1練習室	午前	114日	54日	47%	1,692人 (10,824人)
	午後	114日	50日	44%	
	夜間	114日	64日	56%	
第2練習室	午前	114日	53日	46%	851人 (5,116人)
	午後	113日	63日	56%	
	夜間	114日	30日	26%	
第3練習室	午前	114日	75日	66%	993人 (5,873人)
	午後	114日	60日	53%	
	夜間	114日	66日	58%	
和室	午前	115日	36日	31%	634人 (4,358人)
	午後	115日	49日	43%	
	夜間	115日	1日	1%	
茶華道室	午前	115日	12日	10%	73人 (1,290人)
	午後	115日	12日	10%	
	夜間	115日	0日	0%	
計					28,205人 (398,519人)

() 前年度の数値

施設管理に関する業務の委託

施設管理業務委託・清掃管理業務委託・警備保安管理業務委託・

舞台管理業務委託の常駐業務のほか保守点検等の業務委託 26件

○行徳公会堂

	区分	開館日数	利用日数	利用率	利用者数
ホール	午前	185日	71日	38%	9,845人 (40,202人)
	午後	179日	60日	34%	
	夜間	194日	39日	20%	
平土間	午前	114日	2日	2%	138人 (103人)
	午後	119日	4日	3%	
	夜間	155日	3日	2%	
大会議室	午前	198日	106日	54%	7,160人 (19,607人)
	午後	207日	80日	39%	
	夜間	208日	67日	32%	
会議室1	午前	92日	59日	64%	2,002人 (3,123人)
	午後	127日	78日	61%	
	夜間	141日	49日	35%	

	区分	開館日数	利用日数	利用率	利用者数
会議室 2	午前	92日	39日	42%	1,261人 (2,224人)
	午後	127日	53日	42%	
	夜間	141日	13日	9%	
会議室 3	午前	92日	53日	58%	1,539人 (2,351人)
	午後	127日	68日	54%	
	夜間	141日	15日	11%	
計					21,945人 (67,610人)

() 前年度の数値

施設管理に関する業務の委託

警備保安管理業務委託・舞台管理業務委託・清掃管理業務委託の

常駐業務のほか保守点検等の業務委託 9件

○芳澤ガーデンギャラリー、木内ギャラリー

区分	開館日数	利用日数	利用率	利用者数
芳澤ガーデン ギャラリー	220日	142日	65%	11,509人 (24,448人)
木内ギャラリー	188日	50日	27%	2,135人 (6,397人)
計				13,644人 (30,845人)

() 前年度の数値

施設管理に関する業務の委託

芳澤ガーデンギャラリー

警備保安管理業務委託・樹木管理業務委託等 10件

木内ギャラリー

警備保安管理業務委託・清掃業務委託等 4件

以上の指定管理のほかに、市川市が所有する文化資産である郭沫若記念館、清華園の施設管理業務を受託した。

(2) 文化芸術の鑑賞の機会の提供

ア 財団主催事業

市民が地元で楽しめる本格的な公演事業の実施を目指した。

指定管理者として管理している施設を中心に、それぞれの施設の特質や地域性、周辺環境などを生かした事業を企画し実施したが、新型コロナウイルスの影響により、中止公演が多い中、人数制限をしながらも定番となっている「さだまさしコンサート」「海宝直人コンサート」といった人気公演の招致に努めた。

展示部門では、芳澤ガーデンギャラリーで、「柚木沙弥郎 絵本の仕事」展を開催した。文化会館の改修工事期間中は、市の施設等を利用し実施した。

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	開館 35 周年記念事業 松竹大歌舞伎	5月3日	文化会館 大ホール	※公演中止
2	宝塚歌劇 雪組公演	5月9日	文化会館 大ホール	※公演中止
3	行徳名人会	5月28日	行徳公会堂 ホール	※前年度振替事業 ※公演中止
4	鈴木雅之 コンサート	6月17日	文化会館 大ホール	※4月から延期 ※公演中止
5	高橋真梨子 コンサート	6月20日	文化会館 大ホール	※公演中止
6	柚木沙弥郎 「絵本の仕事」展	6月23日 ～8月16日	芳澤ガーデン ギャラリー	人気絵本作家の展示 ※会期を変更し実施
7	三浦一馬 キンテート	7月4日	文化会館 大ホール	※公演中止
8	おやこ寄席 落語体験講座	7月26日	行徳公会堂 大会議室	親子で楽しむ落語体験講座
9	演劇「ウラシマコタ ロウ」	8月22日	文化会館 小ホール	「浦島太郎」を現代版としてアレンジした演劇公演
10	こども向け映画 「ガリバー旅行記」	8月29日	行徳公会堂 ホール	※上映中止
11	友の会感謝コンサート 小曾根真コンサート	9月4日	文化会館 大ホール	小曾根真コンサート ※前年度振替事業

No.	事業名	公演日	場所	内容
12	さだまさし コンサート	9月9日	文化会館 大ホール	さだまさしコンサート
13	海宝直人 コンサート	9月11日	文化会館 大ホール	海宝直人コンサート
14	開館 35 周年記念事 業 指揮者バッテ ィストーニ&東京 フィル in Ichikawa	9月30日	文化会館 大ホール	※公演中止
15	金管トップアーテ ィストによる プラスでオペラ	12月13日	行徳公会堂 ホール	N響、日本フィル、読響等 各交響楽団のトップを担 うアーティストによるア ンサンブル公演
16	ローマ・イタリア 管弦楽団	1月16日	行徳公会堂 ホール	※公演中止
17	川井郁子 名曲コンサート	3月4日	行徳公会堂 ホール	※6月から延期 ※公演中止
18	岡本真夜 コンサート	3月13日	行徳公会堂 ホール	※公演中止
19	行徳名人会	3月23日	行徳公会堂 ホール	柳家喬太郎、春風亭一之輔 ほか
20	市川寄席	年2回	文化会館 大会議室	真打による寄席公演 ※1回は公演中止
21	小島貞二記念 寄席清華亭	年4回	清華園	若手噺家による公演 ※2回は公演中止
22	芳澤ジャズ コンサート	10月	芳澤ゲーデ ンギャラリ ー	※公演中止
23	水木洋子事業	通年	各施設	※顕彰事業は中止

イ 共催事業

広く市民文化の向上に資するため、主催に準じるものと当財団が認め
るもの

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	大黒摩季 LIVE TOUR 2020	5月6日	文化会館 大ホール	※公演中止
2	宝塚歌劇 雪組公演	5月9日 ～10日	文化会館 大ホール	※公演中止
3	それいけ！アンパ ンマンミュージカ ル	5月17日	文化会館 大ホール	※公演中止

No.	事業名	公演日	場所	内容
4	「おかあさんといっしょ」ガラピコぷ〜がやってきた	6月13日	文化会館 大ホール	※公演中止
5	コントラバスアンサンブルの夕べ	7月18日	行徳公会堂 ホール	※公演中止
6	恐竜どうぶつ園 2020	7月19日	文化会館 大ホール	※公演中止
7	クリス・ハート全 国ツアー2020	8月21日	文化会館 大ホール	クリス・ハートコンサート ※4月から延期
8	特撰東西落語名人 会	9月10日	文化会館 大ホール	三遊亭小遊三、桂文珍ほか ※6月から延期
9	ベートーヴェン生 誕 250 年記念第九 演奏会 in 市川	9月12日	文化会館 大ホール	※公演中止
10	いちかわ市民ミ ュージカル第 10 回 記念公演	9月20日 ～21日	文化会館 大ホール	※公演中止
11	葉加瀬太郎コンサ ートツアー2020	9月26日	文化会館 大ホール	葉加瀬太郎コンサート
12	マリア・カラス 伝説のオペラ座ラ イブ」特別上映会	9月26日	文化会館 小ホール	マリア・カラス オペラ 座ライブの映画
13	だいすけお兄さん の世界迷作劇場パ ート4	9月27日	文化会館 大ホール	※公演中止

ウ 受託事業

市川市等から事業実施への協力を依頼されたもの

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	東山魁夷記念館 コンサート	8月28日	東山魁夷記 念館	※公演中止
2	平和寄席	11月15日	行徳公会堂 ホール	※公演中止
3	アイ・リンク展望 施設ミニコンサ ート	年6回	アイ・リン ク展望施設	※公演中止
4	ICHIKAWA ART CITY 実行委員会	—	—	審査補助業務

エ 後援事業

公演内容に賛同し、財団が支援するに相応しいと判断するもの

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	本八幡子どもミュージカル「なんなんとうに雪が降る」	5月5日	文化会館 小ホール	※公演中止
2	しまじろう コンサート	8月1日 ～2日	文化会館 大ホール	※公演中止
3	歌って健康！ 歌声コンサート	8月20日	文化会館 小ホール	※4月から延期 ※公演中止
4	第30回市川市手工 芸公募展	9月15日 ～20日	文化会館 展示室	※展示会中止
5	市川シニアアンサン ブル第5回定期演奏 会	9月24日	文化会館 小ホール	※5月から延期 ※公演中止
6	山口雄理サクソフォ ンリサイタル	9月28日	文化会館 小ホール	※4月から延期 ※公演中止
7	吉里吉里忌 2020	11月15日	山形県 川西町	井上ひさし顕彰事業 ※4月から延期
8	第16回市川フォト フェスティバル 2020	① 10月28日 ～11月11日 ② 3月13日 ～4月2日	① アイリン ク 45F ② 道の駅い ちかわ	市川写真家協会主催 一般公募による写真 展
9	第24回全国水声書 展	2月10日 ～12日	タワーホー ル船堀	水声会による書展
10	第11回中山おひな まつり	2月20日 ～3月3日	中山文化村	中山まちづくり協議 会主催によるおひな まつり展示

(3) 文化芸術に関する講座等の開催及び体験の機会の提供

(市川市からの補助による事業)

コロナ禍での市川市文化会館大ホール空き日を利用して、市民に大ホールのピアノの演奏機会を提供した。

文化芸術活動の市民協働として、音楽と美術の「サポーター事業」を行った。

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	大ホールでピアノを弾いてみませんか	7月～8月	文化会館 大ホール	大ホールのピアノ体験
2	市川こどもアートクラブ 2020	8月22日 ～23日	芳澤ガーデン ギャラリー	小中学生対象のワークショップ
3	千葉交響楽団鑑賞会	9月28日	行徳公会堂 ホール	※公演中止
4	中山忠彦 デッサン教室	11月7日 ～8日	芳澤ガーデン ギャラリー	中山忠彦によるデッサン教室
5	木内クリスマスワークショップ	12月6日	木内ギャラリー	子ども向けワークショップ
6	くるみ割り人形の世界をぼうけんしよう	12月12日	行徳公会堂 ホール	子ども向けワークショップ
7	いちかわニューイヤーフェスティバル	1月24日	行徳公会堂 ホール	※公演中止
8	芸術映画鑑賞会	—	行徳公会堂 ホール	※上映中止
9	芸術講座 音楽・美術	年3回	行徳公会堂 ホール	※公演中止
10	市川ゆかりの作家展	年2回	木内ギャラリー	市内在住アーティスト作品展示 ※1回は中止
11	地域連携事業	年2回	木内ギャラリー	千葉商科大学及び和洋女子大学と連携事業 ※中止
12	サポーター事業 (音楽)	通年	文化会館	演奏会等を市民文化サポーターが企画から本番まで担当
13	サポーター事業 (美術)	通年	文化会館	美術展等を市民文化サポーターが企画から展示まで担当
14	市川よみっこ運動事業	通年	市内施設	地域運動と社会貢献 ※読書運動は中止
15	ボランティア事業	通年	各施設	市民ボランティアが財団主催事業に協力
16	中山文化村事業	通年	中山文化村	中山地区活性化事業、季節に因むイベント等

(4) すぐれた文化芸術活動の顕彰及び担い手の育成

(市川市からの補助金による事業)

文化芸術の担い手の育成としては、33回目となる「新人演奏家コンクール」を開催。コンクールの受賞者には、さまざまな室内楽編成により、市内各所での演奏を依頼し、その公演として「午後のクラシック」や「木内邸音楽会」「ママも楽しい0歳からコンサート」などを行った。

また、文化芸術に触れる機会を提供することを目的に、外部施設（市内保育園、等）に赴き「サテライト事業」を実施した。

市内で活躍するアーティストの活動機会を提供する「アーティストバンク事業」の立ち上げを行った。

市川市と協働で市役所・新庁舎にピアノ・ベーゼンドルファーを設置し、幅広く多くの方に演奏機会の提供を目的とする「新庁舎ピアノ事業」を行った。

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	第8回いちかわ 未来の画家 コンクール	12月15日 ～1月13 日	芳澤ガーデ ンギャラリー	※展示会中止
2	午後のクラシック	年4回	文化会館 他	新人演奏家コンクール入 賞者による室内楽コンサ ート ※3月公演は中止
3	てこな の森 木内邸音楽会	年6回	木内ギャラ リー	新人演奏家コンクール入 賞者による室内楽コンサ ート ※5月、1月、3月公演は 中止
4	家族の週間ファミリ ーコンサート	11月	行徳公会堂 ホール	※公演中止
5	ママも楽しい0歳か らコンサート	年7回	文化会館 他	親も赤ちゃんも楽しめる コンサート ※4月、6月、1月、2月公 演は中止
6	芳澤こども音楽会	年2回	芳澤ガーデ ンギャラリー	親も赤ちゃんも楽しめる コンサート ※4月公演は中止

No.	事業名	公演日	場所	内容
7	新人演奏家事業	通年	文化会館	若手演奏家発掘のためにコンクールを実施
8	サテライト事業 コンサート (社会包摂)	年15回	市内施設	市内施設等でのコンサート、社会包摂 ※10公演中止
9	アーティストバンク 事業	通年	文化会館	市内で活躍するアーティストの活動機会を提供
10	新庁舎ピアノ事業	通年	市役所新庁舎 2F 市民活動スペース	ベーゼンドルファーの演奏機会を提供
11	芸術文化奨励賞事業	通年	文化会館	※受賞記念演奏会は次年度に延期
12	井上ひさし顕彰事業	通年	資料展示室 ほか	井上ひさし資料室展示 ※講演会は中止

2 収益その他事業

当財団の収益事業としては「物品販売事業」があり、その他事業には「公益目的事業以外の施設貸与」と「友の会事業」がある。これらは公益認定上「収益事業」として一括して扱われるため、ここでも同様の扱いとする。

(1) 管理する施設の利用者の利便に資する物品等の販売

管理する施設での、外部主催による公演のチケットの販売、施設利用者のための自動販売機による飲料、パン、菓子などの販売、展示関連グッズ販売などを行った。

(2) 公益目的事業以外への施設の貸与

当財団が管理する施設は、文化芸術の振興にかかる使用のほか、それぞれの設置管理条例に基づき、様々な活動に供されている。また、条例の範

囲であれば企業等の活動にも利用できる。これらの利用に施設を貸し出すことは、当財団の公益目的事業とは捉えられないもので、これらは「その他事業」としている。

また、文化会館の駐車場の管理も利用者の目的を特定できないので、これも同様に「その他事業」としている。

(3) 友の会事業

当財団は友の会制度を設けている。会員は公演について早期情報提供、チケットの先行予約、割引が受けられることで、当財団事業への興味や集客をアップさせることを目的としている。

友の会会員には、以下の2種類ある。

- ① スタンダード会員（イベントガイド他を郵送・年会費2,000円）
- ② WEB会員（イベントガイド他を必要としない・年会費1,500円）

なお、文化会館の大規模改修による閉館中に会員数減が予想されるため、令和元年10月以降の更新の会員から期限の延長を実施している。

令和2年度末の会員数は1,387人（令和元年度末は1,899人）となっている。

3 法人運営

評議員会	定時評議員会開催	1回
	臨時評議員会開催	1回
(うち1回は定款第19条に規定する「決議の省略」による)		
理事会	理事会の開催	4回
	(うち3回は定款第33条に規定する「決議の省略」による)	

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位 : 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,556,560	150,444,499	△ 136,887,939
貯蔵品	3,975	8,308	△ 4,333
前払金	746,725	1,190,083	△ 443,358
未収金	42,355,124	4,175,230	38,179,894
流動資産合計	56,662,384	155,818,120	△ 99,155,736
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	163,815,906	177,310,935	△ 13,495,029
著作権収入積立資産	4,444,141	3,841,566	602,575
周年記念事業積立資産	1,000,000	5,000,000	△ 4,000,000
文化会館仮事務所維持費積立資産	6,600,000	0	6,600,000
リニューアル記念事業等積立資産	13,500,000	30,000,000	△ 16,500,000
特定資産合計	189,360,047	216,152,501	△ 26,792,454
(3) その他固定資産			
建物附属設備	644,599	931,947	△ 287,348
什器備品等	791,831	1,047,476	△ 255,645
リース資産	22,578,312	24,671,124	△ 2,092,812
商標権	50,221	74,326	△ 24,105
敷金・保証金	1,642,000	0	1,642,000
その他固定資産合計	25,706,963	26,724,873	△ 1,017,910
固定資産合計	245,067,010	272,877,374	△ 27,810,364
資産合計	301,729,394	428,695,494	△ 126,966,100
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	43,132,555	95,593,043	△ 52,460,488
未払法人税等	70,000	497,100	△ 427,100
未払消費税等	3,270,700	2,913,000	357,700
前受金	7,312,010	38,840,190	△ 31,528,180
預り金	910,888	5,028,467	△ 4,117,579
リース債務	9,315,792	9,817,452	△ 501,660
賞与引当金	13,155,000	13,739,700	△ 584,700
流動負債合計	77,166,945	166,428,952	△ 89,262,007
2. 固定負債			
リース債務	13,262,520	14,853,672	△ 1,591,152
退職給付引当金	163,815,906	177,310,935	△ 13,495,029
固定負債合計	177,078,426	192,164,607	△ 15,086,181
負債合計	254,245,371	358,593,559	△ 104,348,188
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	17,484,023	40,101,935	△ 22,617,912
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(25,544,141)	(38,841,566)	(△ 13,297,425)
正味財産合計	47,484,023	70,101,935	△ 22,617,912
負債及び正味財産合計	301,729,394	428,695,494	△ 126,966,100

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで

(単位 : 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	[31,586]	[31,500]	[86]
基本財産受取利息	31,586	31,500	86
② 特定財産運用益	[240,127]	[240,225]	[△ 98]
特定財産受取利息	240,127	240,225	△ 98
③ 事業収益	[416,922,885]	[619,459,103]	[△ 202,536,218]
受託事業収益	372,667,030	348,432,660	24,234,370
利用料金収益	21,895,660	178,901,290	△ 157,005,630
入場料等収益	19,382,800	87,026,340	△ 67,643,540
友の会会費収益	952,500	2,905,000	△ 1,952,500
広告料収益	30,000	30,000	0
著作権収益	654,895	773,763	△ 118,868
協賛金収益	1,340,000	1,390,050	△ 50,050
④ 受取補助金等	[5,888,446]	[6,500,000]	[△ 611,554]
公益財団事業補助金収益	5,589,446	6,500,000	△ 910,554
文化芸術振興費補助金収益	299,000	0	299,000
⑤ 雑収益	[1,534,241]	[11,171,091]	[△ 9,636,850]
受取利息	1,638	2,621	△ 983
チケット販売手数料	406,153	4,738,634	△ 4,332,481
物品販売収益	584,107	5,133,462	△ 4,549,355
その他の雑収益	542,343	1,296,374	△ 754,031
経常収益計	424,617,285	637,401,919	△ 212,784,634
(2) 経常費用			
① 事業費	[439,577,874]	[629,302,199]	[△ 189,724,325]
報酬	4,571,244	4,794,311	△ 223,067
給料手当	123,943,944	132,789,314	△ 8,845,370
賃金	20,951,021	24,574,828	△ 3,623,807
福利厚生費	21,634,031	21,878,247	△ 244,216
賞与引当金繰入額	13,023,450	13,602,303	△ 578,853
退職給付費用	10,553,453	9,870,772	682,681
旅費交通費	55,359	502,911	△ 447,552
通信運搬費	6,450,700	7,019,933	△ 569,233
手数料	8,149,658	10,780,424	△ 2,630,766
消耗品費	3,577,875	10,324,500	△ 6,746,625
修繕料	4,015,770	5,815,441	△ 1,799,671
印刷製本費	3,867,241	7,360,917	△ 3,493,676
燃料費	86,312	98,502	△ 12,190

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
光熱水費	28,110,984	69,401,907	△ 41,290,923
広告宣伝費	2,316,480	4,467,820	△ 2,151,340
委託料	153,632,904	269,430,079	△ 115,797,175
賃借料	4,675,314	2,550,876	2,124,438
保険料	711,320	1,015,306	△ 303,986
諸謝金	1,370,100	3,352,600	△ 1,982,500
公租公課	17,164,969	18,514,300	△ 1,349,331
負担金	141,100	144,100	△ 3,000
寄付金	0	290,050	△ 290,050
減価償却費	10,574,645	10,722,758	△ 148,113
② 管理費	[7,401,658]	[7,193,498]	[208,160]
報酬	1,997,776	1,516,999	480,777
給料手当	1,251,959	1,341,306	△ 89,347
賃金	211,626	248,231	△ 36,605
福利厚生費	218,526	220,992	△ 2,466
賞与引当金繰入額	131,550	137,397	△ 5,847
退職給付費用	106,601	99,705	6,896
会議費	9,820	8,760	1,060
交際費	0	22,500	△ 22,500
諸謝金	2,981,000	2,952,200	28,800
減価償却費	492,800	645,408	△ 152,608
経常費用計	446,979,532	636,495,697	△ 189,516,165
当期経常増減額	△ 22,362,247	906,222	△ 23,268,469
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	185,665	0	185,665
経常外費用計	185,665	0	185,665
当期経常外増減額	△ 185,665	0	△ 185,665
税引前当期一般正味財産増減額	△ 22,547,912	906,222	△ 23,454,134
法人税、住民税及び事業税	70,000	497,100	△ 427,100
当期一般正味財産増減額	△ 22,617,912	409,122	△ 23,027,034
一般正味財産期首残高	40,101,935	39,692,813	409,122
一般正味財産期末残高	17,484,023	40,101,935	△ 22,617,912
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高	47,484,023	70,101,935	△ 22,617,912

正味財産増減計算書内訳表
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業		収益その他事業				法人会計	合 計
	公益 1 (文化振興)	小計	収益 1 (チケットほか)	その他 1 (施設貸与)	その他 2 (友の会)	小計		
I 一般正味財産増減の部								
1 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	31,586	31,586
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	31,586	31,586
特定資産運用益	178,655	178,655	4,803	51,867	2,401	59,071	2,401	240,127
特定資産受取利息	178,655	178,655	4,803	51,867	2,401	59,071	2,401	240,127
事業収益	315,518,396	315,518,396	1,961,953	92,610,045	2,914,453	97,486,451	3,918,038	416,922,885
受託事業収益	277,820,329	277,820,329	1,852,475	87,223,713	1,852,475	90,928,663	3,918,038	372,667,030
文化事業受託収益	345,000	345,000	0	0	0	0	0	345,000
公の施設管理受託収益	275,648,220	275,648,220	1,852,475	87,223,713	1,852,475	90,928,663	3,918,038	370,494,921
文化施設業務受託収益	1,827,109	1,827,109	0	0	0	0	0	1,827,109
利用料金収益	16,290,372	16,290,372	109,478	5,386,332	109,478	5,605,288	0	21,895,660
入場料等収益	19,382,800	19,382,800	0	0	0	0	0	19,382,800
友の会会費収益	0	0	0	0	952,500	952,500	0	952,500
広告料収益	30,000	30,000	0	0	0	0	0	30,000
著作権収益	654,895	654,895	0	0	0	0	0	654,895
協賛金収益	1,340,000	1,340,000	0	0	0	0	0	1,340,000
受取補助金等	5,888,446	5,888,446	0	0	0	0	0	5,888,446
公益財団事業補助金収益	5,589,446	5,589,446	0	0	0	0	0	5,589,446
文化芸術振興費補助金収益	299,000	299,000	0	0	0	0	0	299,000
雑収益	404,721	404,721	993,524	135,996	0	1,129,520	0	1,534,241
受取利息	1,218	1,218	10	410	0	420	0	1,638
チケット販売手数料	0	0	406,153	0	0	406,153	0	406,153
物品販売収益	0	0	584,107	0	0	584,107	0	584,107
その他の雑収益	403,503	403,503	3,254	135,586	0	138,840	0	542,343
経常収益計	321,990,218	321,990,218	2,960,280	92,797,908	2,916,854	98,675,042	3,952,025	424,617,285
(2) 経常費用								
事業費	337,087,809	337,087,809	6,528,503	92,694,191	3,267,371	102,490,065	0	439,577,874
報酬	3,398,977	3,398,977	92,348	1,033,744	46,175	1,172,267	0	4,571,244
給料手当	92,451,600	92,451,600	2,503,918	27,736,467	1,251,959	31,492,344	0	123,943,944
賃金	15,736,280	15,736,280	423,253	4,579,862	211,626	5,214,741	0	20,951,021
福利厚生費	16,146,113	16,146,113	437,051	4,832,341	218,526	5,487,918	0	21,634,031
賞与引当金繰入額	9,787,320	9,787,320	263,100	2,841,480	131,550	3,236,130	0	13,023,450
退職給付費用	7,931,079	7,931,079	213,201	2,302,572	106,601	2,622,374	0	10,553,453
旅費交通費	41,187	41,187	0	14,172	0	14,172	0	55,359
通信運搬費	4,394,393	4,394,393	51,220	1,260,023	745,064	2,056,307	0	6,450,700
手数料	7,175,929	7,175,929	31,715	780,186	161,828	973,729	0	8,149,658
消耗品費	3,009,776	3,009,776	21,262	523,039	23,798	568,099	0	3,577,875
修繕料	2,987,733	2,987,733	0	1,028,037	0	1,028,037	0	4,015,770
印刷製本費	3,819,199	3,819,199	0	13,798	34,244	48,042	0	3,867,241
燃料費	64,216	64,216	0	22,096	0	22,096	0	86,312
光熱水費	20,914,572	20,914,572	281,110	6,915,302	0	7,196,412	0	28,110,984
広告宣伝費	2,206,938	2,206,938	0	109,542	0	109,542	0	2,316,480
委託料	120,946,953	120,946,953	1,276,795	31,409,156	0	32,685,951	0	153,632,904
賃借料	3,570,656	3,570,656	43,151	1,061,507	0	1,104,658	0	4,675,314
保険料	548,709	548,709	6,352	156,259	0	162,611	0	711,320
諸謝金	1,362,420	1,362,420	300	7,380	0	7,680	0	1,370,100
公租公課	12,621,245	12,621,245	776,570	3,431,154	336,000	4,543,724	0	17,164,969
負担金	104,978	104,978	1,411	34,711	0	36,122	0	141,100
寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	7,867,536	7,867,536	105,746	2,601,363	0	2,707,109	0	10,574,645
管理費	0	0	0	0	0	0	7,401,658	7,401,658
報酬	0	0	0	0	0	0	1,997,776	1,997,776
給料手当	0	0	0	0	0	0	1,251,959	1,251,959
賃金	0	0	0	0	0	0	211,626	211,626
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	218,526	218,526
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	131,550	131,550
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	106,601	106,601
会議費	0	0	0	0	0	0	9,820	9,820
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金	0	0	0	0	0	0	2,981,000	2,981,000
減価償却費	0	0	0	0	0	0	492,800	492,800
経常費用計	337,087,809	337,087,809	6,528,503	92,694,191	3,267,371	102,490,065	7,401,658	446,979,532
当期経常増減額	△ 15,097,591	△ 15,097,591	△ 3,568,223	103,717	△ 350,517	△ 3,815,023	△ 3,449,633	△ 22,362,247
2 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
固定資産除却損	138,134	138,134	1,857	45,674	0	47,531	0	185,665
経常外費用計	138,134	138,134	1,857	45,674	0	47,531	0	185,665
当期経常外増減額	△ 138,134	△ 138,134	△ 1,857	△ 45,674	0	△ 47,531	0	△ 185,665
他会計振替額	0	0	△ 1,500,000	△ 2,500,000	0	△ 4,000,000	4,000,000	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 15,235,725	△ 15,235,725	△ 5,070,080	△ 2,441,957	△ 350,517	△ 7,862,554	550,367	△ 22,547,912
法人税、住民税及び事業税	0	0	35,000	35,000	0	70,000	0	70,000
当期一般正味財産増減額	△ 15,235,725	△ 15,235,725	△ 5,105,080	△ 2,476,957	△ 350,517	△ 7,932,554	550,367	△ 22,617,912
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	-	40,101,935
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	17,484,023
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	-	30,000,000
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	30,000,000
III 正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	47,484,023

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 償却原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法等による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備 定額法によっている。

什器備品等 定額法によっている。

リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

商標権 定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当期末における要支給額に合理的な見積り調整をした金額によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	177,310,935	10,660,054	24,155,083	163,815,906
著作権収入積立資産	3,841,566	654,895	52,320	4,444,141
周年記念事業積立資産	5,000,000	1,000,000	5,000,000	1,000,000
文化会館仮事務所維持費積立資産	0	6,600,000	0	6,600,000
リニューアル記念事業等積立資産	30,000,000	8,500,000	25,000,000	13,500,000
小 計	216,152,501	27,414,949	54,207,403	189,360,047
合 計	246,152,501	27,414,949	54,207,403	219,360,047

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債の対応する額)
基本財産				
定期預金	30,000,000	(30,000,000)	(0)	(0)
小 計	30,000,000	(30,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	163,815,906	(0)	(0)	(163,815,906)
著作権収入積立資産(注1)	4,444,141	(0)	(4,444,141)	(0)
周年記念事業積立資産	1,000,000	(0)	(1,000,000)	(0)
文化会館仮事務所維持費積立資産	6,600,000	(0)	(6,600,000)	(0)
リニューアル記念事業等積立資産	13,500,000	(0)	(13,500,000)	(0)
小 計	189,360,047	(0)	(25,544,141)	(163,815,906)
合 計	219,360,047	(30,000,000)	(25,544,141)	(163,815,906)

(注1) 脚本家水木洋子氏の著作権は、平成16年4月に市川市から無償譲渡を受けた。

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,323,750	679,151	644,599
什器備品等	6,392,250	5,600,419	791,831
リース資産	64,546,860	41,968,548	22,578,312
商標権	241,052	190,831	50,221
合 計	72,503,912	48,438,949	24,064,963

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
特定財産(退職給付引当資産)			
第3回千葉銀行期限前償還条項付社債(劣後免除特約付)(注1)	41,000,000	40,994,670	△ 5,330
合 計	41,000,000	40,994,670	△ 5,330

(注1) 証券会社所定の評価用参考価格によっている。満期時には額面価額で償還される。

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(補助金)				
公益財団事業補助金(注1)	0	5,589,446	5,589,446	0
文化芸術振興費補助金(注2)	0	299,000	299,000	0
合 計	0	5,888,446	5,888,446	0

(注1) 交付者は市川市である。

(注2) 交付者は文化庁である。

7. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	13,739,700	13,155,000	13,739,700	0	13,155,000
退職給付引当金	177,310,935	10,660,054	24,155,083	0	163,815,906

8. 関連当事者との取引
 該当事項はありません。

9. 重要な後発事象
 該当事項はありません。

10. リース取引関係
 ファイナンス・リース取引
 所有権移転外ファイナンス・リース取引
 リース資産の内容
 その他固定資産…会計システムソフト及び電話設備等である。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
 財務諸表に対する注記2、3に記載をしているので、内容の記載を省略している。
2. 引当金の明細
 財務諸表に対する注記7に記載をしているので、内容の記載を省略している。

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	現金手許有高	運転資金として	934,002
普通預金	千葉銀行 市川支店	〃	10,322,886
〃	千葉銀行 行徳支店	〃	1,060,330
〃	京葉銀行 本八幡支店	〃	8,974
〃	東京マ`信用金庫 八幡支店	〃	964,385
〃	市川市農業協同組合 中央支店	〃	207,563
〃	ゆうちょ銀行	〃	58,420
貯蔵品		傘 他	3,975
前払金		ホ`スター・チラシ印刷他	746,725
未収金		入場料等収益他	42,355,124
流動資産合計			56,662,384
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産			
定期預金	市川市農業協同組合 中央支店	法人会計保有財産であり、運用益を法人会計の財源として使用	30,000,000
基本財産合計			30,000,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産			
普通預金	千葉銀行 市川支店	職員の退職金支払準備	32,815,906
定期預金	東京マ`信用金庫 八幡支店	〃	45,000,000
〃	市川市農業協同組合 中央支店	〃	45,000,000
投資有価証券	第3回千葉銀行期限前償還条項付社債 (劣後免除特約付)	〃	41,000,000
			163,815,906
著作権収入積立資産			
普通預金	千葉銀行 市川支店	水木洋子事業支払準備	4,444,141
周年記念事業積立資産			
普通預金	千葉銀行 市川支店	財団40周年記念事業支払準備	1,000,000
文化会館仮事務所維持費積立資産			
普通預金	千葉銀行 市川支店	文化会館仮事務所維持費支払準備	6,600,000
リニューアル記念事業等積立資産			
普通預金	千葉銀行 市川支店	リニューアル記念事業等支払準備	13,500,000
特定資産合計			189,360,047
(3) その他固定資産			
建物附属設備	ガス漏れ警報設備他	公益目的保有財産80.9%	644,599
什器備品等	パソコン一式他	〃	791,831
リース資産	電話設備リース他	公益目的保有財産72.1%	22,578,312
商標権	公益財団キャラクター	公益目的保有財産80.9%	50,221
敷金・保証金	仮事務所		1,642,000
その他の固定資産合計			25,706,963
固定資産合計			245,067,010
資産合計			301,729,394
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金		委託料未払分他	43,132,555
未払法人税等			70,000
未払消費税等			3,270,700
前受金		利用料金収益他	7,312,010
預り金		チケット受託販売未精算分他	910,888
リース債務		リース料未払金(1年内支払予定)	9,315,792
賞与引当金		職員の賞与支払準備	13,155,000
流動負債合計			77,166,945
2. 固定負債			
リース債務		リース料未払金	13,262,520
退職給付引当金		職員の退職金支払準備	163,815,906
固定負債合計			177,078,426
負債合計			254,245,371
正味財産			47,484,023